

令和5年度 第1回 市民活動支援センター運営委員会

	令和5年4月21日(金) 19時00分～21時10分							
会場	市民プラザあくろす2階 はばたき							
運営委員	会場	村上 むつ子	会場	平澤 和哉	会場	横山 真理	会場	水田 征吾
	会場	加藤 和歌子	会場	毛利 勝	欠席	小松 明日香	会場	原島 秀一
	会場	石井 洋子	会場	阿部 秀樹	会場	浜本 正樹	会場	石正 房江
	会場	安藤 雄太	会場	佐竹 澄子	会場	熊谷 紀良	会場	松谷 知彦
	会場	田村 敦史	会場	ニンファ・ジャヤマーンナ				
事務局	橋本、池田、成田							

1 委嘱状交付について

各委員に委託状の交付を行った。

2 あいさつ

社会福祉法人調布市社会福祉協議会 事務局長 橋本 ゆかり
事務局長が挨拶を行った。

3 運営委員自己紹介・・・

資料1

各委員より挨拶を行った。

【ミニ講義】

19:40～20:45

4 「運営委員の果たす役割～市民に開かれたセンター運営を進めるために～」

資料2

講師：枝見太郎氏 水田征吾委員

①枝見氏によるミニ講義内容は、別紙資料2-① 参照

②水田氏によるミニ講義内容は、別紙資料2-② 参照

参加者全員で、運営委員の果たす役割について理解を深めた。

【審議事項】

20:45～21:00

5 正副委員長の選任について

【事務局】まずは、運営委員長と副委員長を決めたい。市民活動支援センターには、運営要綱が定められている。要綱内で委員長の決め方、副委員長の決め方が規定されている。運営要項の第8条3項で、

運営委員長及び副委員長は、委員が互選をするとなっている。本日参加の皆さんで、推薦をいただきたい。推薦したい方がいらっしゃらないか。

【委員】これまでの長い委員の経験と熱意を持った活動をされてきた水田委員を推薦したい。

【事務局】他にはご意見ないか。

【事務局】水田委員を委員長に推薦いただいたが、承認いただけるようであれば、拍手で承認いただきたい。

※参加した全委員の拍手にて承認された。

【事務局】ありがとうございます。今期の運営委員長は水田委員に務めていただく。

【委員長】宜しく申し上げます。

【事務局】委員長として、副委員長の推薦はあるか。

【委員長】副委員長は、横山委員、原島委員にお願いしたいと思うが、どうか。

【事務局】他の推薦がなければ、副委員長2名は横山委員、原島委員ということで承認いただきたいが、いかがか。承認の場合は拍手をお願いしたい。

※参加した全委員の拍手にて承認された。

●審議結果

運営委員長：水田委員 副委員長：横山委員 原島委員に決定した。

6 社会福祉法人調布市社会福祉協議会 理事候補者の推薦について

【事務局】理事候補者の推薦については、運営委員長が兼任することになっており、本日運営委員長に決定した水田委員長に、調布市社会福祉協議会の理事を務めていただくこととなる。形式的だが、承認いただけるようでしたら、拍手で承認いただきたい。

※参加した全委員の拍手にて承認された。

●審議結果

社会福祉法人調布市社会福祉協議会の理事候補は運営委員長が兼任と確認し、承認した。

7 令和4年度市民活動支援センター事業報告（案）について ※資料3

8 令和4年度市民活動支援センター資金収支決算報告（案）について ※資料4

【事務局】7番、8番を一緒に説明したい。令和4年度市民活動支援センター事業報告（案）についてと資金収支決算報告（案）についてだが、運営委員会では、センター運営に関わる計画や予算についても法人内で決定する前に、運営委員の皆さんにご意見をいただきながら、より良い計画、より良い予算の使い道を考えていくことになる。1年間の事業すべてが終わった後の報告と、決算についても皆さんに事前に確認をいただく手順をとっている。本来であれば、この運営委員会の中で、事業報告（案）を見ていただいて、承認いただきたいところだが、1回目の委員会で皆さんに見てもらおうとなると、新任委員の皆さんにとっては内容が分かりにくいと考えた。※資料3の事業報告（案）と※資料4の資金収支決算報告（案）については、後日、説明をつけて資料をメール配信する。ゴールデンウィークを挟むか

たちで、1週間から10日の期間で、皆さんに事業報告（案）、資金収支決算報告（案）についての内容を確認いただき、意見等を集めたい。集めた意見、修正点等を反映させたものを再度メール配信させていただき、皆さんに承認いただく形をとりたいと考える。本日の承認ではなく、事後配信による審議によつての決議を行いたい。今日の審議事項としては、手順だけの説明となる。

●審議結果

後日メール配信での審議、各意見等を集約し、反映させた資料を再配信して決議を行うこととした。

【報告事項】

21:00～21:05

9 「令和5年度えんがわファンド」について

・相談受付団体数 10団体（新規5団体、継続5団体）

・えんがわファンド選考委員会

日時：5月22日（月）19時～21時

【委員長】令和5年度のえんがわファンドについて、事務局から報告願います。

【事務局】市民活動支援センターで独自に行っている助成事業として、えんがわファンドがある。毎年度4月に申請団体の募集をかけて、5月に選考委員会を行い、助成決定している。現在の申請相談状況の報告としては、記載の通り。新規申請が5団体、以前から継続の申請が5団体で10団体となっているが、この資料の作成後にも申請相談が2件あったので、最終的には約12団体からの申し込みを見込んでいる。今後は、5月22日（月）19:00～選考委員会の開催を予定。最終的に申請をいただいた団体の中から、実際に助成する団体を決定していく手順となる。えんがわファンドについても、皆さんに知っていただける機会を作りたいと考えている。

10 令和5年度主な事業予定及び運営委員会の議案予定について

資料5

【委員長】令和5年度の主な事業予定及び運営委員会の議案予定についての説明を事務局から説明をお願いしたい。

【事務局】配布資料5になる。年間の運営委員会の議案やセンターで毎年度行っている定例行事等を表にしたものとなる。運営委員会は8月のみ開催がなく、他すべての月で実施をしていく。今期の委員会で、なにを議論していくかの議案等が記された表になる。また、運営委員会の取り組みとして、えんがわフェスタという事業を年に1回イベントとして行っている。昨年は11月に実施したが、今年度も11月に実施をしていこうとすると、今期なにをやりたいかということ、運営委員会で議論していく必要がある。都度案内をしていくが、予定として入っている内容をご確認いただければと考える。

【委員長】ありがとうございました。

【その他】

21:05～21:10

11 今後の市民活動支援センター運営委員会の開催日時について

資料6

【委員長】最後になるが、今後の市民活動支援センター運営委員会の開催日時についての案内をお願いしたい。

【事務局】資料6を見ていただきたい。年間の運営委員会の開催日時の予定表となっている。今期からの取り組みだが、多様な方に運営委員になっていただきたいとの思いで、これまでは、すべての開催時間を19:00～としていたが、夜間帯に外出が難しい方は、自動的に運営委員になれないという、無意識的な排除の状態にあった。今期からは、夜間の開催もあれば、土曜日の午前中開催、平日の夕方もあり、様々な時間帯にしている。事前に案内をしているのでなるべく調整をいただき参加してもらいたい。参加が難しい場合は、事前に連絡いただければ、議事録や動画での事後共有をしていきたいと考える。次回の運営委員会は5月20日の土曜日、10時～となる。皆さんご予定ください。

【委員長】ありがとうございます。すべての議題について終了したので、本日はこれで終わりにしたいが、各委員からなにかお知らせ等はないか。

【委員】今月号のえんがわだよりで、冒頭のあいさつでもお話したが、ふふ富士見の特集が掲載されているので是非ご覧いただきたい。多世代を繋ぐ居場所となっている。カフェも併設しているので、宜しくお願いします。

【委員】(配布チラシ等あり)今お話ししているが、ちょうふこどもネットが運営している、西調布にある中・高校生世代の児童館、青少年ステーションCAPSの4月の広報とパンフレットになる。お近くに必要とされる、中・高校生世代の方がいらっしゃったら、是非ご紹介ください。お願いします。

【委員長】他宜しければ、第1回目の運営委員会を終わりたい。ありがとうございました。

●次回の運営委員会

令和5年 5月20日(土) 10時～ 市民活動支援センター「はばたき」